

加賀美 (NA) 続・日常の中の非日常 〔悪夢は再び〕

加賀美 失礼します

風見 おう、誠一郎、よく来てくれたな

加賀美 先輩……来ないと助手に指名してやるとか言ってたまた脅したくせに！ パワハラですよっ！
ほんとによく怒るやつだな。そんなに眉間にしわ寄せると、中年になったら取れなくなるぞ？

加賀美 誰のせいですか、ったく。で、今度は何です？

風見 うん、実はな

加賀美 お断りします

風見 まだ何も言っていないだろ？

加賀美 そうだけど……大体察しがつきますよ

風見 そうか、なら話は早い。加賀美、結婚してやってくれ、俺の

加賀美 あー！ だから沙希子さんとは

風見 ちがーう！ 姉貴じゃない、妹だ！

加賀美 ……へ？ 果歩……ちやんと？

時間経過。

加賀美 どういうことです？

風見 うん、実はな？ オレには三つ年下の妹がいるんだがな

加賀美 知ってますってば。なんで先輩はこんななのに、姉さんは美人で、しかも妹までいるんだ、つて。それもまた7つの伝説の一つでしたから

風見 そうなんだよ、つて、こんなとはなんだこんなとは。まあいい。でだ、もうすぐ果歩も短大の卒業つてやつがちらつく時期なんだよ。だがな……

加賀美 浮いた話がないと？

風見 いや、そうでもないんだが、そのほとんどが果歩の方から別れてるらしいんだ。新しい彼氏は

加賀美 3ヶ月前から付き合ってるようだ。詳細は分からないが

加賀美 あ、そうなんだ

風見 だがなあ、まだ、若いとは言え、そう男をとつかえひつかえしているようじゃ、兄貴としてはあいつの今後の人生が物凄く心配になってくるんだ

加賀美 だったらいつそのこと、若いうちに所帯を持って、早いとこ身を固めた方がいいんじゃないかと、そう思うわけだ

風見 はあ……まあわからないですけどねえ……

加賀美 兄貴の俺が言うのもなんだが、果歩は充分すぎるくらいにじよっしーだからな

風見 は、じよっしー？ なんですかそれ

加賀美 何だ知らないのか？ じよっしーてのはな、美人と美少女の総称らしいぞ？

風見 美人とか美少女とかって年齢で判断するのが難しい。女性は男が思うよりも年齢には敏感だからな。その辺りを多少あやふやな感じにしてしまおうという建前から出来た言葉らしい

加賀美 巷ではそんな意味不明な言葉が……。分からないものですね、流行り言葉とかそういうのつて
風見 そうだなんて、そんなことはどーでもいー。

加賀美 じよっしーであるところのわが妹は、二十歳だけど、子供っぽくなく大人びでもない奇跡的な可愛さだ。ちよっと我侘なところもあるが、そんなところも可愛い。身長もさほど高くはないが、姉貴譲りの均整の取れたプロポーションで、時々見せる大人びた憂いの表情も違うベクト

加賀美

風見

加賀美

風見

加賀美

風見

加賀美

風見

加賀美

風見

加賀美

風見

風見

SE 遠ざかる足音、そして、少しの静寂

加賀美

すみません、先輩……、実は、その3ヶ月前からの彼氏って……)

加賀美 (NA)

続・日常の中の非日常 〔悪夢は再び〕

脚本、結城偈斗 演出・該当人物の名

出演・加賀美誠一郎、該当人物の名

風見 (NA)

風見優介、該当人物の名

以上でお送りしました

ルで可愛い。なんか年中眠そうにしているが、あくびが可愛いんだこれが。童顔だけど、腰まである長い髪は無理に大人ぶって見せているようでその背伸び加減が絶妙の可愛さを醸し出している。肌もすべすべで、最近はシックな服装を好んで着ているが、幼い頃はロリータ系のちょっと幼い感じの服装が多かった。そのどっちも似合うほど可愛いんだ。姉貴とはマジで親子並みに歳が離れているが、まるでクローンのように性格がそっくりで、素直で優しく、おまけに可愛い。あまり出でしゃばらない控えめなところもポイントが高い。もうとにかく可愛い。可愛いって意味合いの言葉が8回出てきましたよ

だって可愛いんだもん！

9回目。それも知ってますよ

お、おう、そうか

でもねえ……

もしかして呼び方を気にしてるのか？ 俺は今までと同じようにお前を名前で呼ぶし、お前だつて兄さんとか呼びたくないなら先輩のままでもいいんだ。そんなことは果歩の幸せの前には霞んでしまうような瑣末なことだ

いや、実は……

俺たちさ、高校時代からの付き合いじゃないか。もも〇口の魅力に気付かせてやったのは他でもない俺じゃない、かつ！ 忘れたのか？

だから！ それとこれとは全く話が別です！ 大体、奢ってやるから付いて来てくれって缶コ

ーラ1本で買収したくせに！

そんな昔の話を持ち出すなよ

(このボケ……)

だいたい誠一郎、お前、香歩のこと嫌いなのか？ 可愛いのに

可愛いのは認めますけど、果歩……ちゃんの気持ちってもんがあるでしょうが。もう帰りますよ！

よ！ さいなら

ま、待ってくれ、果歩の魅力はまだ半分も語りつくしてないんだ、聞いてくれ！ おーい！